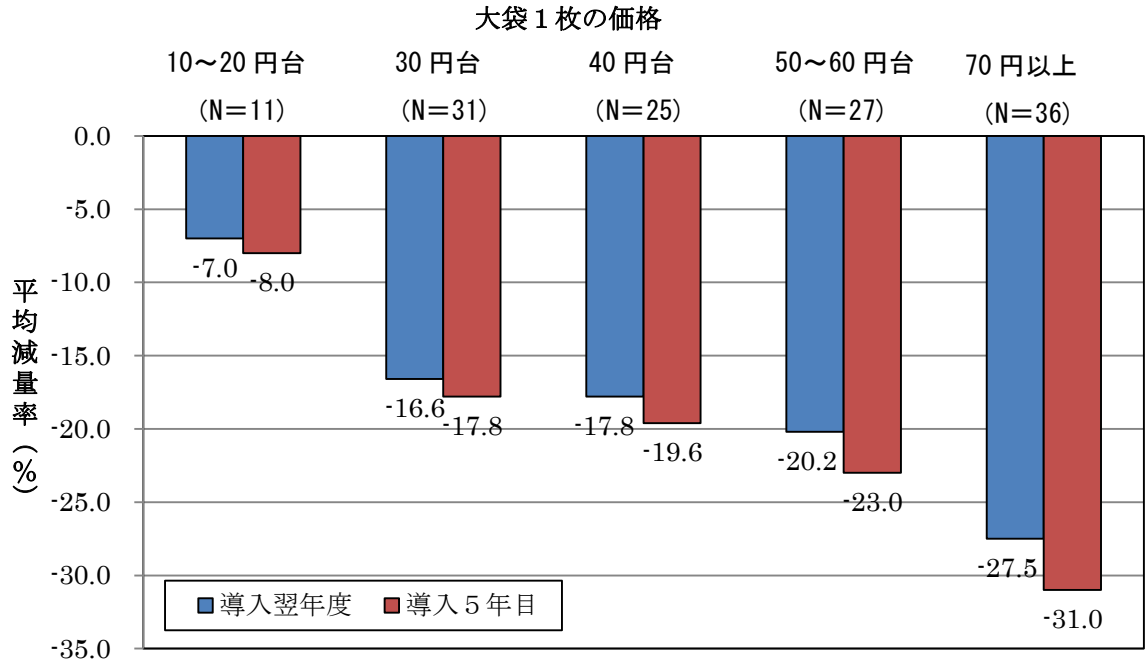
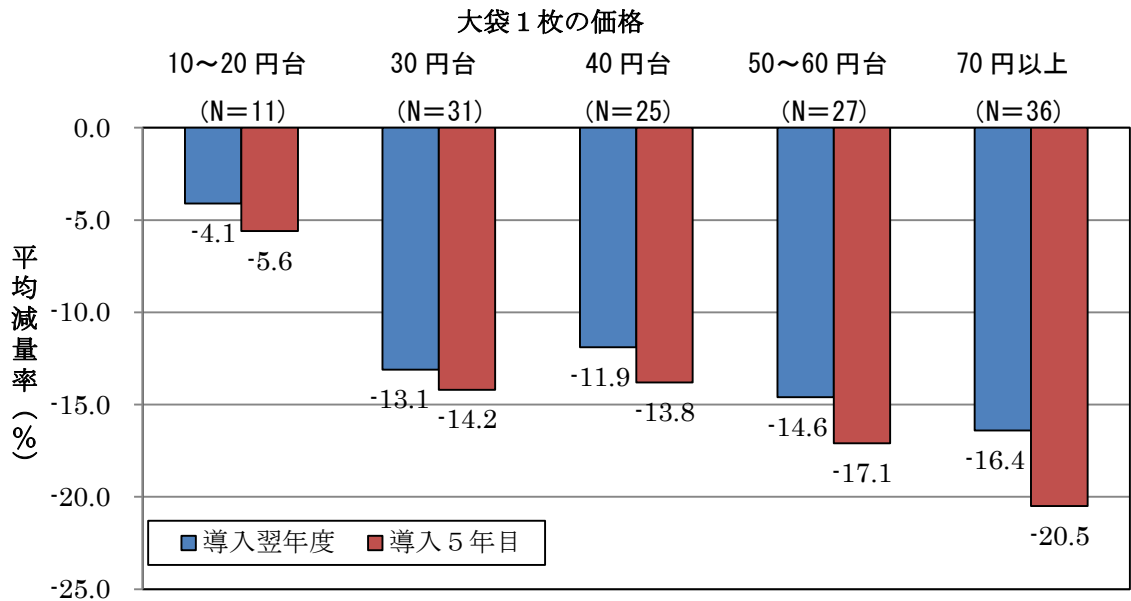


図1 手数料水準と処分ごみの減量効果
(2000年度以降有料化導入・単純従量制130市)



注) 有料化導入前年度比の平均減量率で表記。

図2 手数料水準と家庭ごみ排出量の減量効果
(2000年度以降有料化導入・単純従量制130市)



注) 有料化導入前年度比の平均減量率で表記。

図の見方

1. 処分ごみ＝可燃ごみ＋不燃ごみ＋粗大ごみ（＋有害ごみ）
2. 家庭ごみ排出量＝処分ごみ＋資源物（集団回収を含む）
3. 横軸のNは、大袋1枚について当の価格を設定する市の数。
4. 価格帯別の2本の棒グラフは、青の棒グラフが有料化翌年度における有料化前年度比でみたN市の平均減量率、赤の棒グラフが有料化5年目年度における有料化前年度比でみたN市の平均減量率を示す。